

平成25年1～3月期の鉱工業指数

— 生産・出荷、4期ぶりに上昇—

1 概要

平成25年1～3月期の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMAの中のX11-デフォルトによる季節調整済、平成17年平均＝100）は、前期と比べ生産と出荷が上昇し、在庫と在庫率が低下した。

前年同期比においては、生産、出荷及び在庫指数が低下した。

	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	81.3	1.8	▲14.9	89.7	2.2	▲7.7
出荷	76.9	5.8	▲16.1	91.2	3.4	▲5.9
在庫	67.2	▲30.2	▲28.7	102.8	▲2.2	▲4.4
在庫率	130.0	▲37.2	38.8	121.1	▲4.7	7.3

注) 前年同期比は原指数、在庫指数は期末値

2 鉱工業指数の推移(季節調整済指数)

	生産		出荷		在庫	
	指数	前期比 (%)	指数	前期比 (%)	指数	前期比 (%)
23年Ⅰ期	89.9	▲1.3	84.7	▲0.7	76.8	▲4.2
Ⅱ期	90.9	1.1	81.6	▲3.7	72.8	▲5.2
Ⅲ期	87.8	▲3.4	81.6	0.0	72.5	▲0.4
Ⅳ期	87.9	0.1	82.8	1.5	59.1	▲18.5
24年Ⅰ期	95.4	8.5	91.9	11.0	94.5	59.9
Ⅱ期	89.1	▲6.6	85.4	▲7.1	90.8	▲3.9
Ⅲ期	82.7	▲7.2	77.0	▲9.8	98.1	8.0
Ⅳ期	79.9	▲3.4	72.7	▲5.6	96.3	▲1.8
25年Ⅰ期	81.3	1.8	76.9	5.8	67.2	▲30.2

3 上昇・低下に寄与した主な業種及び品目

(1) 生産（14業種上昇 8業種低下）

上昇した主な業種	一般機械工業 15.4% (1.8%)	半導体製造装置
	輸送機械工業 14.1% (0.9%)	乗用車
低下した主な業種	化学工業 ▲10.6% (▲2.4%)	医薬品
	金属製品工業 ▲2.4% (▲0.2%)	食缶
上昇した主な品目	半導体製造装置（一）、空気圧機器（一）、カーナビゲーション（情）、混成集積回路（電子）、乗用車（輸）	
低下した主な品目	医薬品（化）、スイッチング装置（電子）、化粧品（化）、携帯電話（情）、電力変換装置（電）、トランス（電子）	

(2) 出荷（15業種上昇 7業種低下）

上昇した主な業種	輸送機械工業 45.8% (5.5%)	乗用車
	一般機械工業 12.8% (1.3%)	半導体製造装置
低下した主な業種	化学工業 ▲10.7% (▲2.0%)	医薬品
	情報通信機械工業 ▲25.2% (▲1.1%)	携帯電話
上昇した主な品目	乗用車（輸）、半導体製造装置（一）、カーナビゲーション（情）、混成集積回路（電子）、空気圧機器（一）、機関部品（輸）	
低下した主な品目	携帯電話（情）、医薬品（化）、化粧品（化）、電力変換装置（電）、スイッチング装置（電子）、トランス（電子）	

(3) 在庫（7業種上昇 14業種低下）

上昇した主な業種	鉄鋼業 17.0% (0.5%)	小形棒鋼
	窯業・土石製品工業 9.0% (0.5%)	ガラス基礎製品
低下した主な業種	輸送機械工業 ▲82.8% (▲26.4%)	乗用車
	金属製品工業 ▲8.0% (▲0.6%)	食缶
上昇した主な品目	クッキングヒーター（電）、ガラス基礎製品（窯）、小形棒鋼（鉄）、印刷インキ（化）、トランジスタ（電子）、電気掃除機（電）	
低下した主な品目	乗用車（輸）、HIDランプ（電）、はん用内燃機関（一）、工業用ゴム製品（ゴ）、食缶（金）、強化プラスチック製品（プ）	

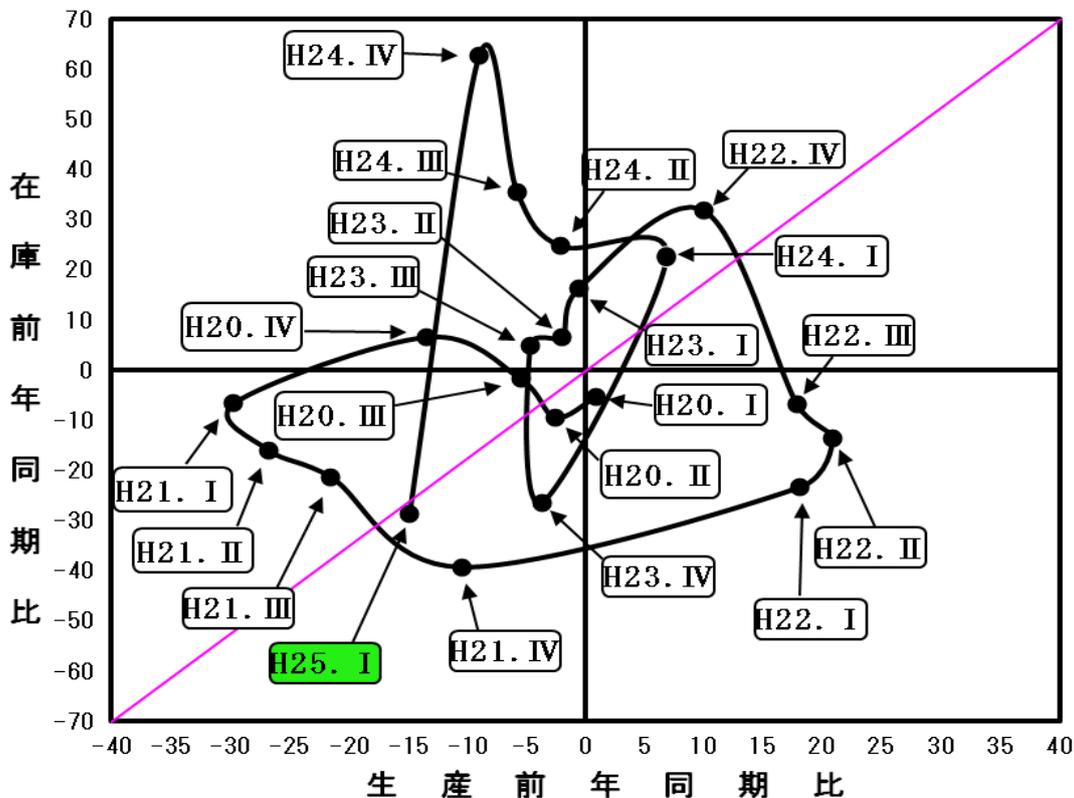
注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合、公益事業を数えていない。

2) 数値は対前期、（ ）内は寄与度。

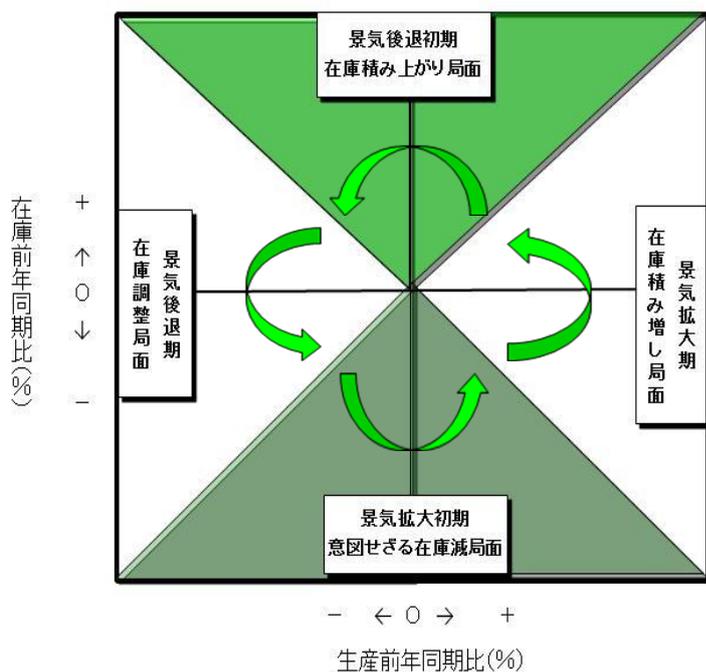
3) 上昇及び低下した主な品目別の（ ）内略称については、別添の業種分類別表を参照。

4 埼玉県在庫循環

埼玉県在庫循環図



参考 在庫循環図説明



在庫循環図は、企業の生産と在庫の関係を示しています。在庫の変動は生産活動に大きな影響を与えるため、この図は景気の局面を判断する際に有効とされています。

一般的には、在庫局面は
 ①意図せざる在庫減局面
 ②在庫積み増し局面
 ③在庫積み上がり局面
 ④在庫調整局面
 の4つの局面を循環していきることになります。